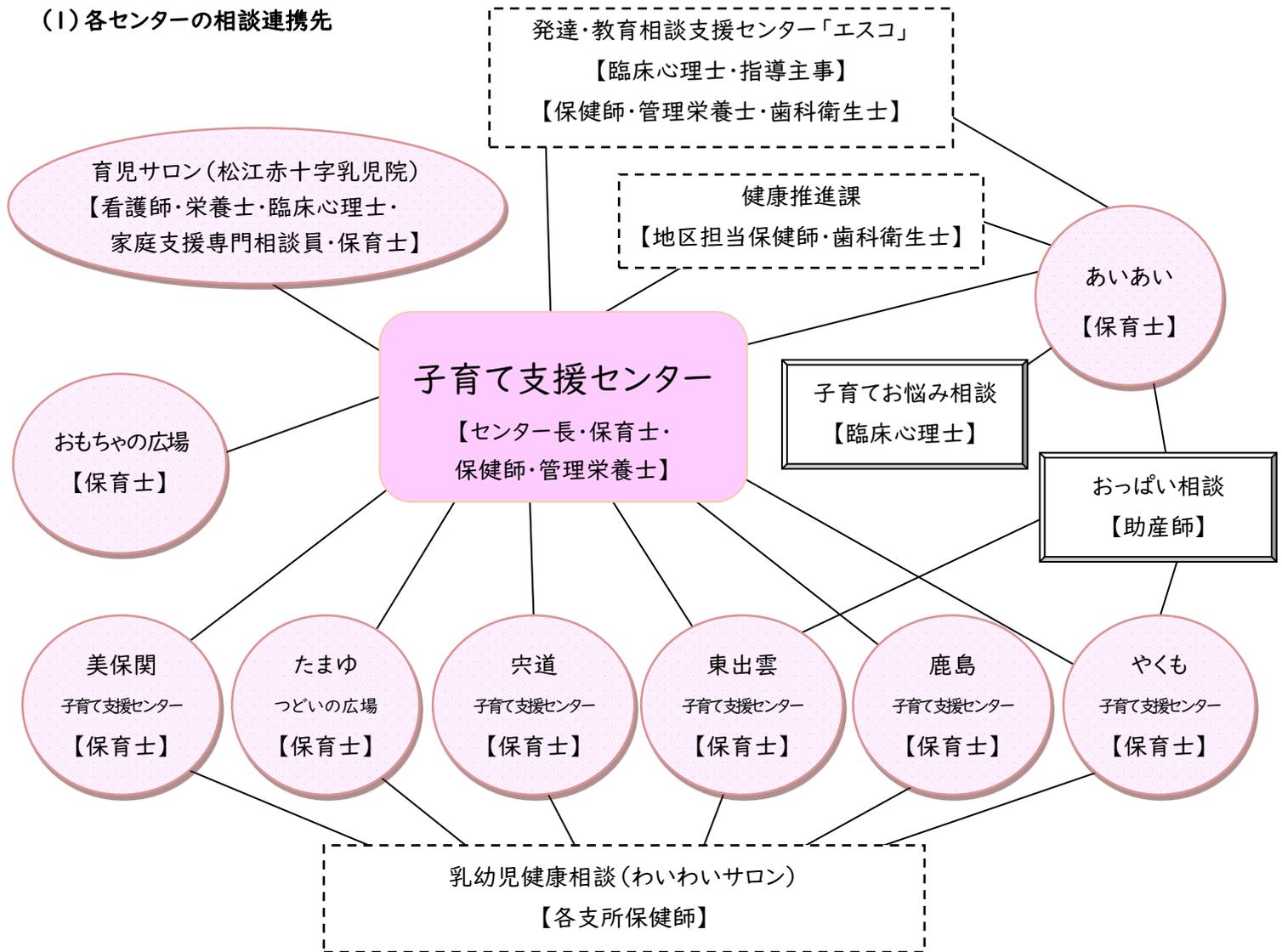


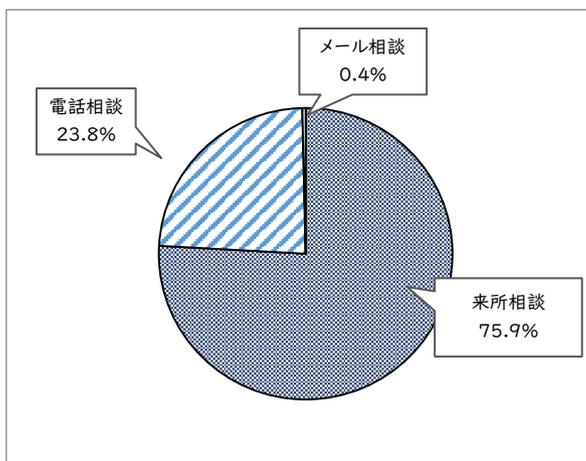
(1) 各センターの相談連携先



(2) 日々の相談事業

○目的 保護者の育児不安や悩みの緩和、軽減を図る

	あいあい	おもちゃ	美保関	たまゆ	穴道	東出雲	鹿島	やくも	乳児院	合計
来所	2,108	361	161	46	192	40	234	389	0	3,531
電話	901	47	15	7	18	26	66	6	20	1,106
メール	17						0	0	0	17
合計	3,026	408	176	53	210	66	300	395	20	4,654



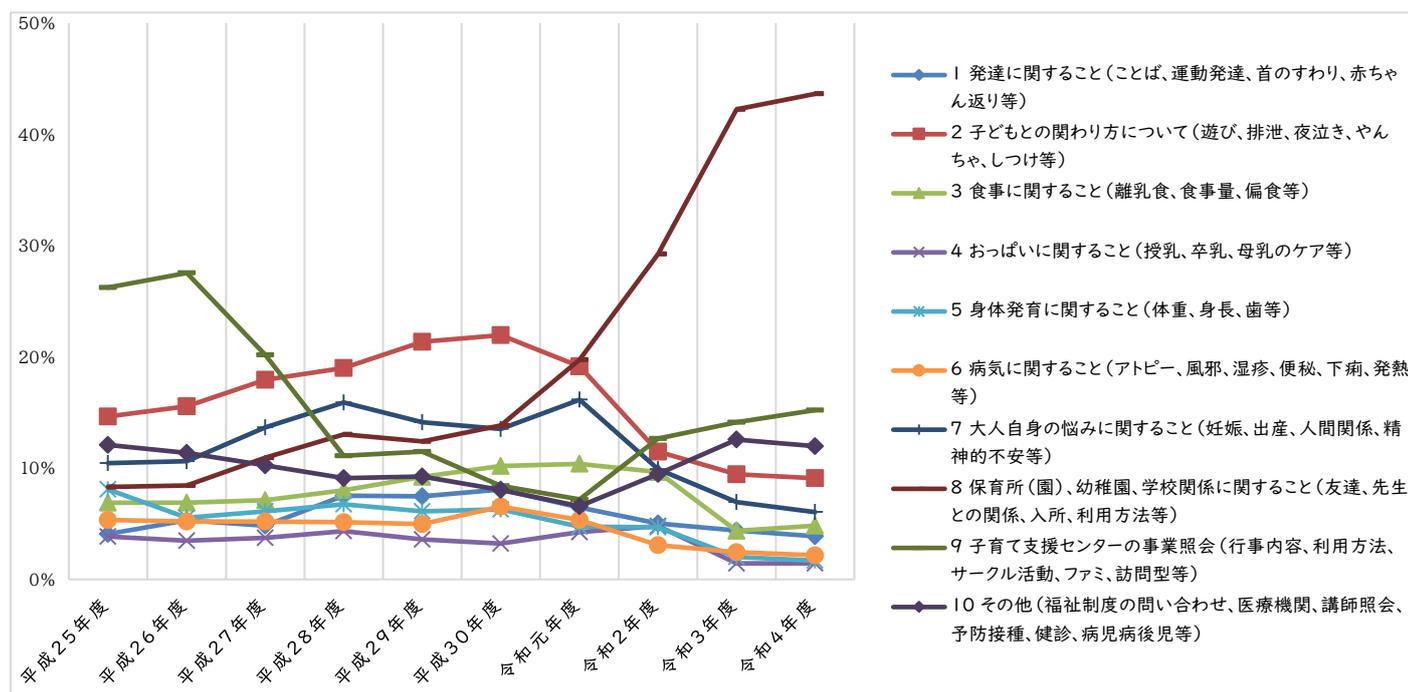
あそび場の利用者からの来所相談が全体の 3/4 を占めている。あいあいは、保健福祉総合センター内にあるため、乳幼児健診後に保育所入所に関する相談や手続きが多くある。

○全施設相談内容(延べ件数)

	内 容	来所	電話	メール	合計(%)	
1	発達に関すること(ことば、運動発達、首のすわり、赤ちゃん返り等)	188	16	0	204	3.9%
2	子どもとの関わり方について(遊び、排泄、夜泣き、やんちゃ、しつけ等)	451	25	2	478	9.1%
3	食事に関すること(離乳食、食事量、偏食等)	241	13	0	254	4.8%
4	おっぱいに関すること(授乳、卒乳、母乳のケア等)	52	24	0	76	1.4%
5	身体発育に関すること(体重、身長、歯等)	81	8	0	89	1.7%
6	病気に関すること(アトピー、風邪、湿疹、便秘、下痢、発熱等)	94	20	0	114	2.2%
7	大人自身の悩みに関すること(妊娠、出産、人間関係、精神的不安等)	298	18	2	318	6.0%
8	保育所(園)、幼稚園、学校関係に関すること(友達、先生との関係、入所、利用方法等)	2030	263	1	2294	43.6%
9	子育て支援センターの事業照会(行事内容、利用方法、サークル活動、ファミ、訪問型等)	376	412	12	800	15.2%
10	その他(福祉制度の問い合わせ、医療機関、講師照会、予防接種、健診、病児病後児等)	304	326	0	630	12.0%
合 計		4115	1125	17	5257	100%

※1人の相談につき、複数の相談内容あり

○全施設 相談内容(内訳)の推移



約10年前は、「子育て支援センターの事業照会」に関する相談が3割を超えていたが、近年は「保育所、幼稚園等に関すること」についての問い合わせや入所申請の割合が増えており、令和3年1月より利用者支援専門員を配置した。また、コロナ禍になり「子育て支援センターの事業照会(利用方法、ファミリーサポート事業、訪問型子育てサポート事業等)」に関する相談が再び増えている。

「子どもとの関わり方について」や「大人自身の悩みに関すること」に関する相談の割合はあまり高くないが、子どもの病気や離乳食など「育児の具体的な方法」よりも養育者自身の悩みや、身近な人との関係についての相談が増えている。インターネット等の普及により、検索するとすぐに答えを得ることのできる相談が減り、人間関係の希薄化に伴い、誰かに話したい方、人とのコミュニケーションに自信の持てない方が増加しているためではないかと推測される。

(1) 子育てお悩み相談

○目的 保護者の育児不安や悩みの緩和、軽減を図る

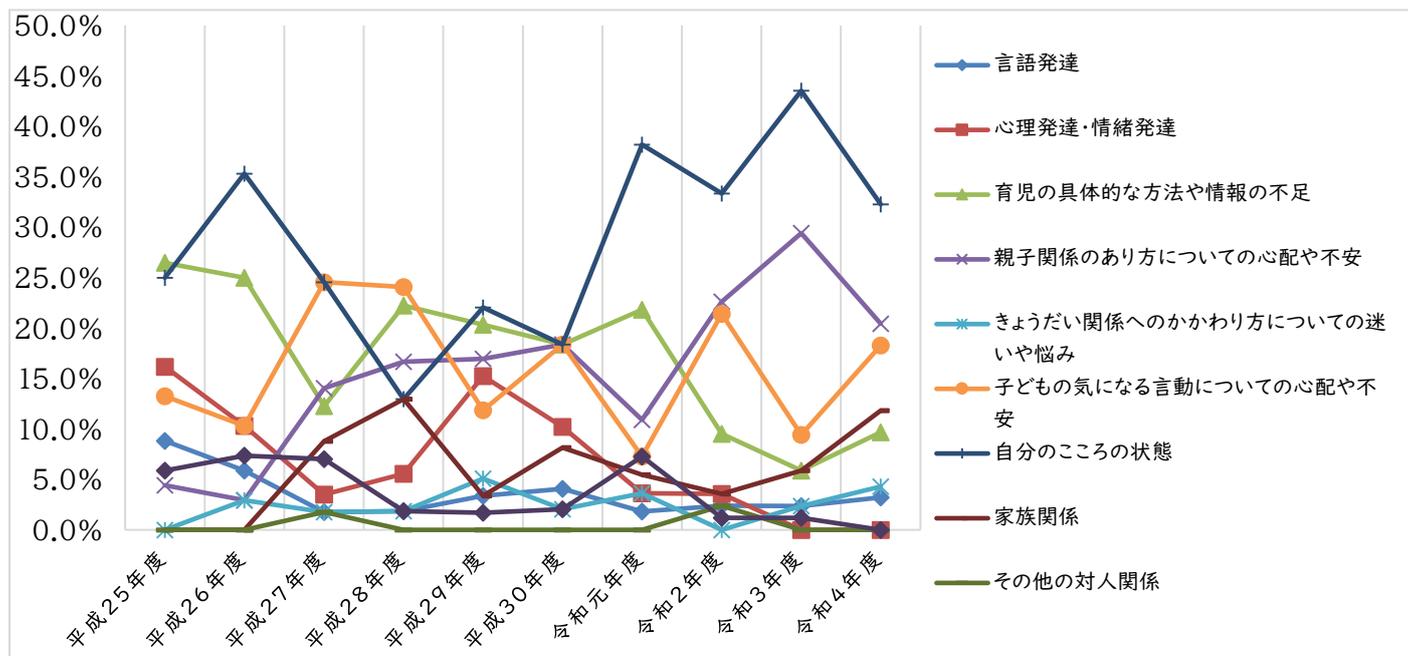
○相談件数 53件(昨年度-5件)

○相談内容別件数(複数相談あり)

相談内容		件数	相談内容		件数	
発達	言語発達	3	親自身	自分のこころの状態	30	
	心理発達・情緒発達	0		育児	家族関係	11
育児	育児の具体的な方法や情報の不足	9			その他の対人関係	0
	親子関係のあり方についての心配や不安	19			上記以外	0
	きょうだい関係へのかかわり方についての迷いや悩み	4			合計	93
	子どもの気になる言動についての心配や不安	17				

(注:主訴が複数な場合は相談1件につき2項目まで集計した)

○内容別割合の推移(過去10年)



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、支援センターのあそび場が休所となった期間があったが、個別の相談事業である「子育てお悩み相談」と「おっぱい相談」に関しては、感染対策を講じた上で実施した。

養育者の「こころの状態」についての相談が増加傾向にある。育児の具体的な方法よりも、身近な人との人間関係についての相談が増加している。また、「親子関係のあり方についての心配や不安」が増加している。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、家庭で過ごす時間が増えたために、子どもとのかかわり方についてのイライラや不安が増えているのではないかと推測される。日々の相談事業と同様に、相談者には頼る人がなく孤立感を抱えており、誰かに話したい、と相談に訪れるケースが増加していると考えられる。

(2) おっぱい相談

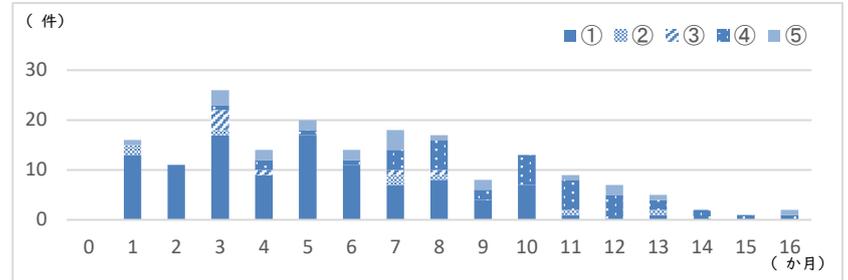
○目的 授乳や卒乳に関するさまざまな相談を助産師が個別に対応し、保護者が安心して子育てができるよう支援する

○相談人数 139件(昨年度-1件)

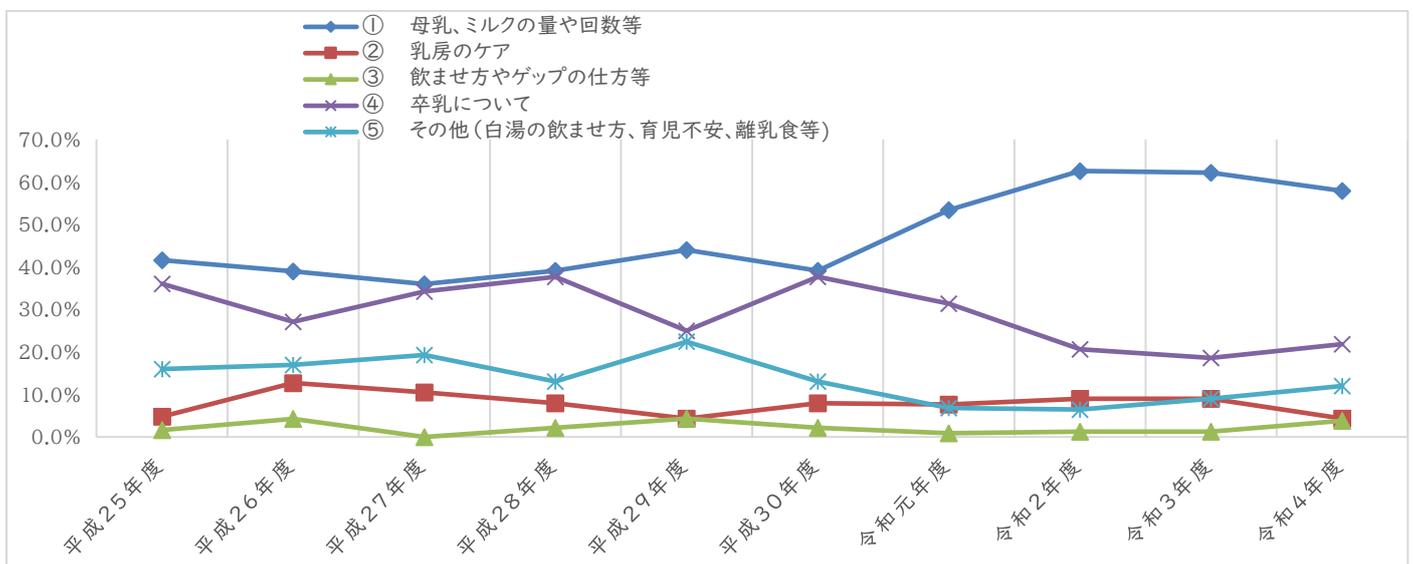
○相談内容別件数(複数相談あり)

相談内容	件数
① 母乳、ミルクの量や回数等	106
② 乳房のケア	8
③ 飲ませ方やゲップの仕方等	7
④ 卒乳について	40
⑤ その他	22
合計	183

○月齢別にみた相談内容(延べ件数)



○内容別割合の推移



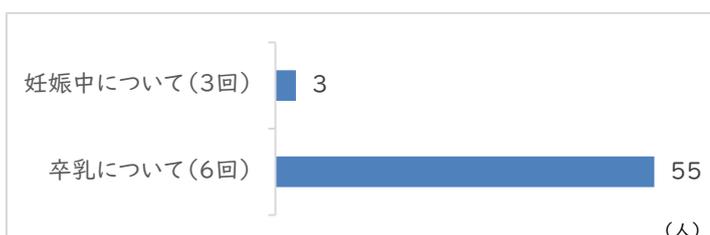
おっぱい相談の利用希望者の増加に伴い、令和3年度より月3回実施している。また、令和元年度より、発育についての相談枠の確保のため、卒乳についての相談は「助産師さんのお話し会」への参加を促したため、卒乳についての相談件数が減少している。各地区公民館で行われるわいわいサロン(乳幼児健康相談)が中止となった影響で、「母乳、ミルクの量や回数」、体重測定で相談に訪れる件数が増えたと考えられる。

(3) 助産師さんのお話し会

○目的 助産師を囲んで授乳や卒乳、出産に関する悩みを参加者全員で共有し、保護者が安心して子育てや出産ができるよう支援する

○参加人数 58人(昨年度-1人)

※4月、6月、8月、10月、12月、2月は卒乳を希望する方対象
5月、9月、1月は妊娠中の方対象



東出雲子育て支援センター

(1) 助産師さんによるおっぱい相談

○目的 専門知識を持つ助産師と話すことにより、子育て中の保護者の悩みの緩和、軽減を図る

○相談件数 29件(10~3月)(4~9月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

やくも子育て支援センター

(1) おっぱい相談&乳幼児子育て相談(ベビーマッサージ)

○目的 保護者の育児に関する悩みや不安の解消

○相談人数 50人(昨年度 -47人)

○ベビーマッサージ 29人(昨年度 -2人)

○プレママサロン 4人(昨年度 -10人)

育児サロン(松江赤十字乳児院)

(1) ベビーマッサージ・プレママサロン

○目的 保護者の育児に関する悩みや不安の解消

○ベビーマッサージ 18人(オンライン9人)

○プレママサロン 中止